



### 消防始式

小田原市消防始式は、一挽ガソリン車八台、小型動力ポンプ十一台、消防団員九名、民間人では大災の早期発見に通報の協力者五名、並に夜警を行つた十七子供会高の表彰が行われ、十一時観の中を永野消防長の指揮により鈴木市長の検閲を受けました。

先づ国旗掲揚があつて後、機銃の点検が行われ、次いで当日参加の消防職員六十名、消防団員六百名消防自動車六台による勇壮な分列行進に移り、続いて消防署部隊ならびに第十四分団によるポンプ操法、古式豊かな振込み、昔ながらの木遣りにつれての梯子乗りと各種行事も予定通り進み、機械化消防部隊(消防自動車六台、手



の検閲を終りました。その後、城内小学校校庭で功勞者として消防職員二名、消防団員九名、民間人では大災の早期発見に通報の協力者五名、並に夜警を行つた十七子供会の表彰が行われ、十一時過ぎに意義深い式典を終了し、散会致しました。

【消防本部】

### 漏水期の節電

例年のことながら漏水による電力不足の季節となりました。

今年一月十一日と十二日に雨が降り、少しは電力も浮いたのではないかと考えられましたが、新開の報するところによると、東電管内はわずかに二万八千キロワットの増加で、雨による影響は殆んどないと言われています。

そんなわけで、これから三月にかけては、例年以上の漏水が予想され、電力が極度に低下するの、通産省では特に一月九日から当分の間電力使用の制限を告示しております。

暖房用電熱器、電気風呂、電気ボイラー、電氣製塩

電飾、ネオンサイン、多灯式街路灯、屋外投光器

### 保健所を利用しましょう

県立小田原保健所は、県下のモデル保健所として、皆さんの健康について色々と相談を受けています。が、今後、一層皆さんに奉仕するため、次の通りその業務内容が変更されました。

- 午前 一般健康相談
- 午後 性病相談
- 午後 妊産婦相談
- 午後 齒科相談
- 午後 受胎調節相談
- 午後 一般健康相談
- 午後 齒科相談
- 午後 人工氣胸

### 農村青少年研究発表会

#### 並に講演会の開催

本市においては、日本再建を担う農村青少年の研究心の昂揚と、農業経営に技術の改善をはかるため、研究発表会並に講演会を左記により開催いたします。市民各位多数御来聴下さい。

- 一、日時 二月三日
- 二、場所 中央公民館
- 三、主催 小田原市
- 四、研究発表会(午前九時)
- 五、講演会(午後三時)

### 小田原茄子生産出荷組合の拡充

小田原茄子生産出荷組合は、一昨年八月八日小田原市内耕作者をもつて設立されたが、その後小田原園芸組合に改組され、昨年の小田原茄子は耕作者一同苦心の効あつて、東京市場にその名声を博しました。これが契機となり小田原と立地条件を同じうする隣接町村には早くもこの組合と合流する気運が起り、昨年十一月二十五日、小田原市を中心として足柄上下郡を含めてここに小田原茄子生産出荷組合が結成されました。

- 理事 椎野祐藏(久野)
- 加藤賀七(府川)
- 近藤音吉(欠之上)
- 石藤 忠(坊所)
- 大野藤江(中會根)
- 武田益三(中久野)
- 木村和夫(北之窪)
- 小林正夫(諏訪原)
- 小泉一男(舟原)

### 和留沢部落(久野)に分教場

海抜四百メートル、箱根すに、地元で安心して勉海神ヶ岳の中腹にある和留沢部落に、久野小学校を各種行事にも利用出来る分教場が、工費百三十万円で、今まで血のにじむような努力を続け最後まで山と溪に囲まれた辺境で開拓に精進した二十名と二名というささやかなものであるが、生徒は久野小学校(中宿)まで行か

【教育課】

### 広報委員会版

官庁及び地方公共団体の仕事として推進されてきております。

それでは、広報とは、どんなことか。

市報第一号に「市の広報乃至広報活動」というときそれは市の各機関の業務及び活動状況を広く市民の皆様に知らせ、その理解と協力を期待する、更に市民大衆の意見や希望などをとりあげてこれを市政に反映させていくことである。」とい

### 広報とは

最近では、広報の重要性という点において、法制上にも、とり入れられ

の声を聞き又は国民の批判の機会を与えるばかりでなく、それ以外の部分において、国民の反響を知り、世論に従つて行政又は行政を行つてゆくこと、これが広報の要諦である。この要諦は、政治の原則に照して、道義上の義務といえるわけである。

広報は、知らせると共に国民の意見を聞き反響を知ることによつて、相互の意思を交流させ、理解と協力を得ることを期待して行なうべきである。知らせたりと知らせられたいとの間に、広報のありべき姿である。

### 投票日 2月18日

### 小田原市長選挙

小田原市選挙管理委員会  
小田原市公明選挙運動推進委員会

三、広報と社会教育

民主政治と広報とは、密接な関係があるといふことは前に述べましたが、民主政治の健全な発達のためには、国民が政治に関心をもち「政治は私利私利のものだ」といふ偏見に立つて、いろいろの政治又は行政の動きについて判断と批判を下すということが必要である。しかし、この判断と批判を下すためには、国民の民主主義の理解を深め、大衆の政治意識を高め、正しい世論が生れる素地を培うことが当面の要諦であり、これは又、民主政治の充実に必要である。

二、広報は客観的普遍的なもの

広報の「知らせる」という作用の面において、重要なことは、ありのままの姿を伝える、ということである。国民にありのままの姿を提示して、国民の判断の資料を供する、判断は国民が行い、税金はどんなふうにし